



2016年2月4日  
株式会社シーテック  
中部電力株式会社

## 「さこれ水力発電所」の開発に向けた基本協定の締結について

中部電力グループの株式会社シーテック（名古屋市瑞穂区、以下「シーテック」）と中部電力株式会社（名古屋市東区、以下「中部電力」）は、本日、中部電力の東上田ダム（岐阜県下呂市）の設備を利用した水力発電事業に関する基本協定を締結しましたので、お知らせいたします。

シーテックは、東上田ダム左岸に、河川環境を維持するための放流水を有効利用した維持流量発電所である「さこれ水力発電所」を建設します。

発電出力は370kWで2018年7月の運転開始を目指し、建設を進めます。

本日締結した基本協定は、シーテックが「さこれ水力発電所」を開発・運営するにあたって、中部電力の設備を利用することから、設備の所有・管理区分や、発電に関する管理や運用の基本方針などを定めたものです。なお、発電した電気は中部電力が買い取る予定です。

シーテックが水力発電所を開発するのは、現在建設中の秋神水力発電所（本年4月運転開始予定）に続き2か所目となります。開発にあたっては、地元の皆さまや関係各所にご理解とご協力をいただきながら、安全を最優先に進めてまいります。

水力発電は、再生可能エネルギーの中でも安定した発電電力量を期待できることから、今後も中部電力グループ一体となって、一般水力や維持流量発電の継続的な開発に努めてまいります。

### <計画概要>

発電所名	さこれ水力発電所
所在地	岐阜県下呂市小坂町坂下地先
出力	370kW
想定年間発電量	約266万kWh (一般家庭約740世帯分の年間使用電力量に相当)
CO <sub>2</sub> 削減量	年間1,320トン程度
着工予定	2017(平成29)年7月
営業運転開始予定	2018(平成30)年7月

別紙：概略位置図と発電所設置イメージ図

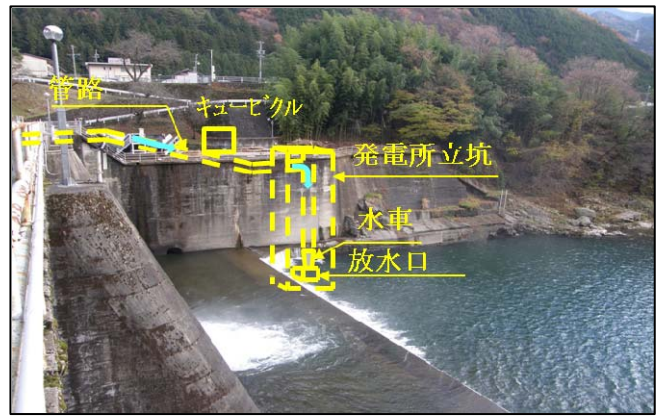
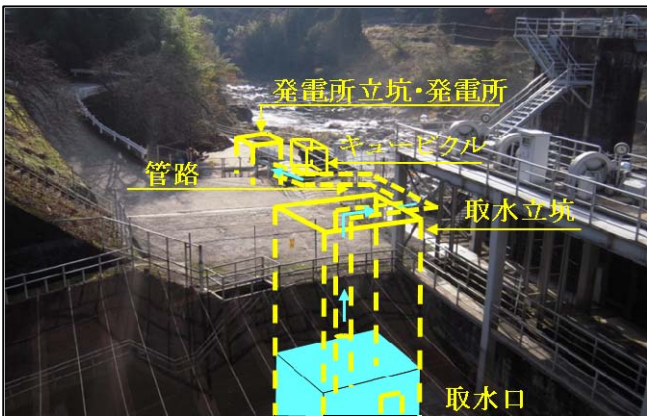
以上

概略位置図と発電所設置イメージ図

○概略位置図



○発電所設置イメージ図



ダム左岸上流の取水口付近から下流を望む

ダム左岸下流の水圧管路、発電所付近を望む

・発電所概要

東上田ダム左岸にある既設取水口から維持流量分を取水し、新設する水圧管路で下流側に導水（サイフォン式）して、立坑内の水車・発電機で発電する。発電後の流水は、現状と同様にダム直下に放流する。

(参考) 中部電力グループの維持流量発電所一覧

開発者	発電所名	所在地	出力(kW)	運転開始年月
中部電力	東河内	静岡市葵区	170kW	2001年2月
	新串原	岐阜県恵那市	230kW	2015年6月
	阿多岐	岐阜県郡上市	190kW	2015年7月
	丹生川	岐阜県高山市	350kW	2016年6月(予定)
	新奥泉	静岡市葵区	290kW	2017年度(予定)
シーテック	秋神	岐阜県高山市	290kW	2016年4月(予定)
	さこれ	岐阜県下呂市	370kW	2018年7月(予定)